

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 7年 3月 28日

事業所名 フレンズたまプラーザ

		チェック項目	はい	どちら も いえね	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である	5	1	1		支援内容によって場所を分け るなど、限られたスペースで充 実した支援が行われるように 工夫しています
	②	職員の配置数は適切である	1	1	5		募集しています
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされている	3	2	2		
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り)に、広く職員が参画 している	1	2	4		常勤職員内では、必要に応じ て行われているが、非常勤職 員も含めての参画は出来てい ません
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を 把握し、業務改善につなげている	1	3	3		アンケート内容を共有し、問題 解決に努めます
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している	5	1	1	通信や会社HPIにて 公開しています	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている	0	1	6		現時点では望ましい段階なの で今後の課題とします
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会 を確保している	0	2	5		障害福祉課主催やOrigin社内 研修に今後は参加します
適切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している	9	4	2	モニタリングをはじめ、 日々の活動内容をスタッ フ間で共有し、分析の上 計画書を作成しています	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用している	0	5	2		決まった書式で統一して使用 しています
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	1	2	4		常勤で話し合って行ってい ます
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いる	6	0	1		毎度同じイベントにならないよ う工夫しています
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援している	2	3	2		
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 を適宜組み合わせ放課後等デイサービス 計画を作成している	3	3	1		個別、集団と分けて目標を計 画し支援に繋げていきます
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の内容や役割分担に ついて確認している	3	3	1		必要に応じて打ち合わせや情 報の共有を行なっているが、 毎日には行なえていないため 今後は習慣化させます
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有している	2	2	3	個々で気になる事を 話し合い対応策を決め 共有しています	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	1	1	活動記録を残し、検証 改善につなげています	

		チェック項目	はい	どちら も いえ	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者 との連携	⑩	定期的にモニタリングを行い、放課後等 デイサービス計画の見直しの必要性を判断 している	1	4	2		ニーズの確認や学校目標の 確認も同時に行い計画の見直 しを行っていきます
	⑪	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合 わせて支援を行っている	2	4	1		
	⑫	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最も ふさわしい者が参画している	1	3	3	基本児発管が参加 しています	
	⑬	学校との情報共有（年間計画・行事予定 等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、 連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時 の連絡）を適切に行っている	3	1	1		都度、必要に応じ対応し ていきたいと思います
	⑭	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合 は、子どもの主治医等と連絡体制を整えてい る	0	4	2		該当児童は現在いません
	⑮	就学前に利用していた保育所や幼稚園、 認定こども園、児童発達支援事業所等の 間で情報共有と相互理解に努めている	0	6	1	必要に応じ対応して います	今後も密に情報共有をし、 相互理解を深めより良い支援 に結びつくように努めます
	⑯	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所 から障害福祉サービス事業所等へ移行する 場合、それまでの支援内容等の情報を提供 する等している	3	2	2	必要に応じ対応して います	依頼があれば情報共有をし より良い支援に結びつくよう 努めます
	⑰	児童発達支援センターや発達障害者支援 センター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けている	1	3	2		必要に応じ対応していきます
	⑱	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害 のない子どもと活動する機会がある	0	1	6		積極的に公共施設を利用し 交流の場を広げていきたいと 思います
	⑲	（地域自立支援）協議会等へ積極的に 参加している	0	2	5		参加できるものには今後参加 していきたい
保	⑳	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解 を持っている	4	3	0	活動記録や送迎時を 基本に必要なに応じて 情報交換をしています	
	㉑	保護者の対応力の向上を図る観点から、 保護者に対してペアレント・トレーニング等の 支援を行っている	1	1	5		ペアレントトレーニングは行え てません
	㉒	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	2	4	1	契約時等必要に応じ 説明を行っています	
	㉓	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に 適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4	3	0	いつでも対応できるよう 必要に応じ面談、 助言を行っています	
	㉔	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を 開催する等により、保護者同士の連携を支援 している	0	1	6		保護者会は開催していません
	㉕						
	㉖						
	㉗						
	㉘						
	㉙						
	㉚						
	㉛						

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
護者への説明責任等	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	3	2	2	必要に応じスタッフ全員と情報共有し、迅速に対応しています	
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	0	2	5		行えるよう改善していきます
	③⑤	個人情報に十分注意している	4	3	0		個人が特定されないよう、細心の注意を払っています
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	3	0	必要に応じ対応しています	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	1	6		地域住民を招待する企は、考えていません
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	3	1	3		保護者にも掲示し、周知してもらいます
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	0	4	3		定期的に必要な訓練を実施します
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3	1	3	虐待防止研修が定期的に行われ、その都度、全職員に共有しています	
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	1	4	2		事前に保護者との共有認識を持ち、了承を得たうえで計画書に記載しています
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	1	3		アレルギーのお子様は現在いません
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	2	1	4	事例を共有したうえで、作成しています	

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和7年 3月 28日

事業所名 フレンズたまプラーザ

保護者等数(児童数) 9 回収数

割合 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	15	2	0		設置基準は問題ないが、子どもに合わせたスペースにしたいと思います
	②	職員の配置数や専門性は適切である	13	4	0		現在募集しています
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされている	9	8	0		バリアフリー化はなされていません
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されている	16	1	0		お子様の小さな変化やご相談などお気軽にお問い合わせください
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	11	6	0		毎回新鮮な気持ちで過ごせるよう職員間で話し合いマンネリ化しないようにしています
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	1	6	10		
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9	7	1		契約時にご説明させていただいております
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができている	16	1	0		連絡帳や、送迎時にお話させて頂いております
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	14	3	0		都度保護者から要望があれば、相談、助言できる体制を取っております
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	1	7	9		必要に応じ対応していきます
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	10	7	0		必要に応じ対応していきます
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	14	3			必要に応じ対応していきます
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信している	3	7	7		送迎時や、連絡帳等、様々なツールを使用し保護者の皆様に発信していきたいと思っております
非常 時等	⑭	個人情報に十分注意している	10	7			今後も十分に取扱いに注意し取り組みます
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されている	7	7	3		契約時にご説明させていただいております

の 対 応	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	0	12	5		今後は定期的に行っていきます
満 足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしている	13	4	0	学習の後の工作を楽しみにしています	満足できるよう努力を怠らず頑張っています
	⑱	事業所の支援に満足している	13	4	0	成績が上がったのは先生たちのおかげです	ご家庭と共にお子様の発達の支援を頑張っています

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス自己評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果 (公表)

公表：令和 7年 3月 28日

事業所名 フレンズたまプラーザ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	3		設置基準は問題ないが、子どもに合わせたスペースにしたいと思います
	②	職員の配置数は適切である	2	5		現在募集しています
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	2	5		バリアフリー化はなされていません
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5	2		清潔で気持ちよく過ごせる空間を作っています
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	2	5		PDCAサイクルをスタッフに周知し、業務改善を進めます
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	3		日頃から保護者様からの意見を聞ける空間を作ります
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	2		自己評価表の結果をホームページにて公開しています
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	7		第三者による外部評価は、行っていません
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	1	6		可能な限り研修に参加し、職員向上に努めます
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	3	4		ニーズに合わせ本人支援を初め、項目別に設定した上で、具体的な支援内容を設定します
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	2		アセスメントツールに乗っ取り、適応行動の状況把握に努めます
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	3	4		ニーズに合わせ本人支援を初め、項目別に設定した上で、具体的な支援内容を設定します

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	5	2			
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	2	5		全てのスタッフで行います	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7	0		季節や個々の目標に合わせてプログラムを提供します	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成している	3	4		個別、集団の目標に分け計画します	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	1		支援前に前日の引継ぎと、当日の流れを共有し確認します	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	4		個々に気付いたことを話し合い、共有し支援に繋げていきます	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	3		日々記録を徹底していきます	
	⑳	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	2	5		ニーズの確認、学校目標の確認も同時に行い計画していきます	
	関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3	4		児発管が参加しスタッフに周知します
		㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	2	5		必要に応じ対応していきます
㉓		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	0	7		医療ケア児のお預かり・支援は、行なっていません	
㉔		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	0	7		医療ケア児のお預かり・支援は、行なっていません	
㉕		移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	1	6		必要に応じ対応していきます	
㉖		移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	1	6		必要に応じ対応していきます	
㉗		他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1	6		相談員を中心に連携、必要に応じ対応します	
㉘		保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0	7			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	②9	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	1	6		
	③0	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7	0		活動記録や送迎時など必要に応じ情報交換をしていきます
	③1	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	0	7		研修会の情報公開や必要に応じ家族支援を行っています
保護者への説明責任等	③2	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	2	5		契約の際、規定に沿って丁寧に説明を行っています
	③3	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	2	5		計画の提示と、必要に応じ詳しく説明をします
	③4	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3	4		いつでも対応できる体制をとり、面談、助言を行います
	③5	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	7		保護者同士の会等は開催していません
	③6	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	4	3		必要に応じ、スタッフで情報共有し迅速に対応できるよう努めます
	③7	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	1	6		毎月通信発行をしています
	③8	個人情報の取扱いに十分注意している	4	3		周知します
	③9	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	1		必要に応じ対応していきます
	④0	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	7		地域住民を招待する等の行事は行なっていません
	非常時等の対応	④1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	2	5	
④2		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	0	7		定期的に必要な訓練を行います
④3		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	3	4		契約時に確認します

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	1	6		アレルギーのあるお子様はいません
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	1	6		職員への共有を徹底します
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3	4		虐待防止研修を行なっています
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	2	5		事前に保護者との共通認識を持ち了承を得て計画書に記載します

* 現在利用児童はおりません。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。